


地区名 小須戸地区

<p>今年度の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小須戸地区地域福祉懇談会（6/19、1/22） ・地域の茶の間こすど参加者増加の検討(7/3)</li> <li>・小須戸地区移動支援事業 検討会(5/10、7/5、7/24、9/14)、打合せ(6/14、6/26、7/20)</li> <li>緑花園契約(9/4)、地域への説明会(8/6 小向、8/11 水田、8/23 横川浜)、運転レク・施行運転(9/12、9/19)、本格実施(10/3)、ふり返り(12/8)</li> <li>・だんだん・嶋岡子どもの居場所実施(7/25、8/1、8/8、8/22、8/29)、ふり返り(1/17)</li> <li>・サードプレイススポーツフェスタ(6/7 中学生と情報交換、10/7 実施)</li> <li>・地域お手伝い隊打合せ・反省会(4/7、7/20、11/8、11/16)</li> <li>・歳末ふれあい弁当配食事業の検討(12/13 中学生打合せ、12/23 実施)</li> </ul>
<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動支援の活動内容の整理やボランティアへの説明の検討。</li> <li>・「地域の茶の間 こすど」の参加者が減少しており、周知・広報の工夫が必要である。</li> <li>・歳末ふれあい弁当配食事業の中学生ボランティアの参加について、時期を早めると部活で参加が難しくなる。また、弁当だと内容量が多く、当日での消費が難しい。</li> <li>・サードプレイスの周知や、スポーツ体験の敷居が高くない工夫が必要。</li> </ul>
<p>評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動支援の利用者から、活動へ好評をいただき、今後も継続の希望がある。また、空き時間のほっとカフェの利用により、地域交流の場となっている。</li> <li>・水田では現在、茶の間はないが、12月から「お茶飲みませんか」と声かけをした。つるし雛や認知症の話など内容が変化してきている。高齢者クラブが地域の居場所となっており、若齢者や、60代の高齢者も参加してくれるようになった。</li> <li>・地域お手伝い隊とワークセンターほほえみで連携して活動できた。</li> <li>・だんだん・嶋岡で子どもの居場所の開催について、学校とつながりながら周知できた。</li> <li>・スポーツフェスタのチラシを子どもと作り、地域と関わりながら活動ができています。</li> <li>・歳末ふれあい弁当配食事業の中学生ボランティアが、来年度以降の継続的な参加に意欲的だった。</li> </ul>
<p>活動の様子</p>	 <p>小須戸地区移動支援</p> <p>だんだん・嶋岡子どもの居場所</p> <p>地域お手伝い隊</p>
<p>次年度へ向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動支援の活動継続、取り組み方の整理</li> <li>・地域の茶の間の活動継続、周知の工夫</li> <li>・地域お手伝い隊の活動の検討（ワークセンターほほえみとの連携の継続、取り組み方の整理）</li> <li>・サードプレイスの周知、子どもの居場所や長期休みの弁当配食を検討</li> <li>・だんだん・嶋岡での子どもの居場所づくりの継続、生活支援の検討</li> </ul>

[参加者] 小須戸コミ協：木村会長、佐藤副会長（事務局長）

小須戸コミ協福祉部会：長澤部会長、米田部員、五十嵐部員

地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員：土屋委員

小合・金津・小須戸圏域支え合いのしくみづくり会議：大貫構成員

秋葉区社協：横山事務局長補佐、小林、吉岡